

令和2年度 第3回 富里市子ども・子育て会議 議事録

1. 日 時 令和3年3月16日（火） 10時00分～10時35分
2. 場 所 すこやかセンター2階会議室1
3. 出席者 内山雅広委員、白岩智子委員、大木みわ委員、小川晃司委員、宮川朱実委員、吉田幾久子委員、小沼綾子委員、栗原三枝子委員、阿部亜紀委員、藤崎輝代委員、安留千恵委員、内藤節子委員
(欠席者) 湯浅正江委員、大澤昌宏委員
4. 傍聴人 0名
5. 議 題
(1) 定員の変更について
6. その他

7. 会議の経過

事務局：本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

定刻となりましたので、只今より、富里市子ども・子育て会議を開催いたします。

本日は、湯浅委員、大澤委員が欠席となっておりますが、14人中12人の委員の方々にご出席いただいておりますので、富里市子ども・子育て会議条例第6条第2項により、本日の会議は成立しております。

はじめに、開会にあたりまして、会長よりご挨拶いただき、その後の議事進行もお願いしたいと思います。宮川会長よろしく願いいたします。

会 長：こんにちは。

本日の議題は「定員の変更について」となります。事務局より説明がございますので、よろしく願いいたします。

【事務局から説明】

会 長：「定員の変更について」ご意見ご質問ありますか。

委 員：定員の変更は保育士の不足が要因だと思います。公立私立、保育所、幼稚園問わずどの施設でも保育士の不足だと聞きますが、市としてどのようにお考えなのか、対策を伺いたい。

事務局：各保育園の園長ともいろいろお話をさせていただき、保育士の確保に苦慮されていることは肌で感じています。今年の夏に、市の保育教諭採用にあたり、各短大を回りリクルートを行ってきました。その際の大学の先生から聞きましたが、保育士になろうとする生徒の数が減ってきていると聞いていま

す。また、一方で女性の社会進出が進み保育需要が高まっています。また一方では少子化も進んでいます。これをどう整理していくか。

保育士不足の問題として一つは保育士の処遇改善、何が不足していて課題解決していけばよいのかを考えなければならない、また、広域的な取り組みも検討していかなければならない。各園のお話を伺って、お知恵も借りながら検討していきたいと思います。

委員： 保育園を探している方から、保育時間の関係で断られてしまうと聞きました。勤務時間は夜間勤務の方やフレックス制の方など、ばらばらだと思いますが、保育時間の設定というのはどうなっているのかを伺いたい。

事務局： 各園で開園時間は決まっており、概ね7時から19時となっていて、その中で8時から16時までが概ね通常保育となり、その前後が時間外・延長保育となりますが、その利用も保育士の配置が関係します。園との相談となり保育士の配置の状況によってはお預かりできないというケースがございます。

委員： 保育を望む方は多くいますので、処遇改善や自治体を超えて何かできないかなどを検討していただき、できるだけ早く改善していただきたい。

委員： 今回のように定員が減った場合、現在勤務している保育士の方の勤務はどうなりますか。

事務局： すでに定められた定員まで園児の数が満たないというのが現状で、これは保育士不足から、預かれる園児の数が減ってしまっているということです。ですので、今回の定員の減により現在勤務されている保育士の人数や勤務時間が削減されてしまうということではございません。

委員： 富里は大きく南部・中部・北部で分れますが、南部では、洗心小学校が数年前廃校になりました。その地域では保育園に入る年齢の子どもがいなくなっています。また浩養小学校区でも小学生になる子どもがいなくなっていると聞きます。富里は車社会と言われますが、全国的に少子化になっており県の南部では定員を減らしてきている。また、保育士も出産や介護などで辞めていかれる。保育士の採用で大学を回りますが、保育を専攻している学生が減っていることも聞き、これから先に心配があります。待機児童数と保育士不足は地域によって違うのではないかと思います。

委員： 待機児童数はどれくらいいますか。

事務局： 令和3年3月1日付けの待機児童数は67名でございます。

委員： 話を伺い感想ですが、葉山キッズランドの子育て支援センターで働いていて、お子さんとお母さんの子育てを見守っていくという立場になります。利用者の中には働かなければならない人、育休中だけどできれば働きたい人等います。保育園が決まらず子どもと一緒に過ごす中で、この時期の子育ての大切

さに気づき保育園に行くよりも自分の手で育てたいと思う方もでてきています。子育て支援センターとして今しかない一緒にいる時間が大切なことも伝えていきたいと思えます。

会 長： 以上で本日の議題は終了しましたので、これにて議事を終了し、事務局にお返しします。

事務局： 宮川会長ありがとうございました。それでは、その他といたしまして、参考資料としてお配りしております「子育て応援ブック」、「小規模保育事業所の新設協議」、「子ども・子育て支援事業者支援事業」につきまして説明させていただきます。

【事務局から「子育て応援ブック」、「小規模保育事業所の新設協議」について説明】

事務局： 小規模保育事業所の新設協議についてご意見等ありますか。

委 員： 葉山キッズランドでは来館いただく方の交通手段として車が多く混雑が目立ちます。駐車場の確保についてどうするのかお聞きしたい。

事務局： 日吉台は駐車スペースがなかなか取れない場所である。事業者からは、同じ通り沿いに15台程度駐車できる土地を確保しているとの報告を受けている。また、日吉台幼稚園のドライブスルーで10台程度駐車できる場所があり問題ないと聞いている。

【事務局から「子ども・子育て支援事業者支援事業」について説明】

事務局： 委員の皆様から何かございますか。無いようですので以上をもちまして、令和2年度第3回富里市子ども・子育て会議を終了とさせていただきます。次回の会議は、日程が決まり次第、あらためて御案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。本日はお疲れさまでした。